

形質変更時届出管理区域台帳

名古屋市

整理番号	条 26-12	指定年月日・指定番号	平成26年8月29日 管 - 39	所在地	名古屋市北区杉栄町3丁目76番の一部		
調製・訂正年月日	平成26年8月29日（平成26年9月24日指定解除）						
形質変更時届出管理区域の概況	更地（工事区域）				面積	約72㎡	
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染等調査又は自主調査の結果により指定された形質変更時届出管理区域にあっては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
汚染の拡散の防止等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあっては、その旨及び当該汚染の拡散の防止等の措置							
第53条の7第1号ウ若しくはエ又は第53条の16第4号に該当する区域にあっては、その旨							
形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	H26. 7. 28	ふっ素及びその化合物		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		東京海上日動リスクコンサルティング株式会社	
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出	管理汚染土壌の処理方法
	H26. 7. 28	H26. 8. 11	土壌汚染の除去（基準不適合土壌の掘削による除去）		土地所有者	有 ・無	分別等処理施設にて処理
						有・無	
						有・無	
						有・無	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 「形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時届出管理区域の所在地
名古屋市北区杉栄町3丁目76番の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
平成26年1月7日、平成26年2月24日
- 3 調査結果
 - (1) 土壌ガス調査
表1のとおり
 - (2) 土壌調査（表層）
表2のとおり
 - (3) 土壌調査（深度）
表3のとおり
 - (4) 地下水調査
表4のとおり
- 4 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1 土壌ガス調査

単位：volppm

分析項目		四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	ジクロロメタン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	ベンゼン
調査地点	A4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	A7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
定量下限値		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.05

※ NDは定量下限値未満を示す。

表2 土壌調査（表層）

土壌溶出量調査 (mg/L)											
分析項目		カドミウム及びその化合物	六価クロム化合物	シアン化合物	水銀及びその化合物	セレン及びその化合物	鉛及びその化合物	砒素及びその化合物	ふっ素及びその化合物	ほう素及びその化合物	ポリ塩化ビフェニル
調査地点	A4	ND	0.01	ND	ND	ND	ND	ND	0.99	ND	ND
	A7	ND	0.01	ND	ND	ND	ND	ND	0.80	ND	ND
定量下限値		0.001	0.01	0.1	0.0005	0.002	0.005	0.005	0.08	0.05	0.0005
土壌汚染等処理基準		0.01以下	0.05以下	検出されないこと	0.0005以下	0.01以下	0.01以下	0.01以下	0.8以下	1以下	検出されないこと

土壌含有量調査 (mg/kg)										
分析項目		カドミウム及びその化合物	六価クロム化合物	シアン化合物	水銀及びその化合物	セレン及びその化合物	鉛及びその化合物	砒素及びその化合物	ふっ素及びその化合物	ほう素及びその化合物
調査地点	A4	ND	ND	ND	ND	ND	27	1	130	ND
	A7	ND	ND	ND	ND	ND	13	ND	89	ND
定量下限値		1	2	1	0.05	2	5	1	50	5
土壌汚染等処理基準		150以下	250以下	50以下	15以下	150以下	150以下	150以下	4000以下	4000以下

※ NDは定量下限値未満を示す。

※ 網掛けは基準不適合を示す。

表3 土壌調査（深度）

土壌溶出量調査（mg/L）		
調査地点	A4	
分析項目	ふっ素及びその化合物	
調査深度	表層（再掲）	0.99
	0.75m	0.41
	1.0m	0.22
	2.0m	0.12
	3.0m	0.10
	4.0m	ND
	5.0m	ND
定量下限値	0.08	
土壌汚染等処理基準	0.8以下	

※ NDは定量下限値未満を示す。

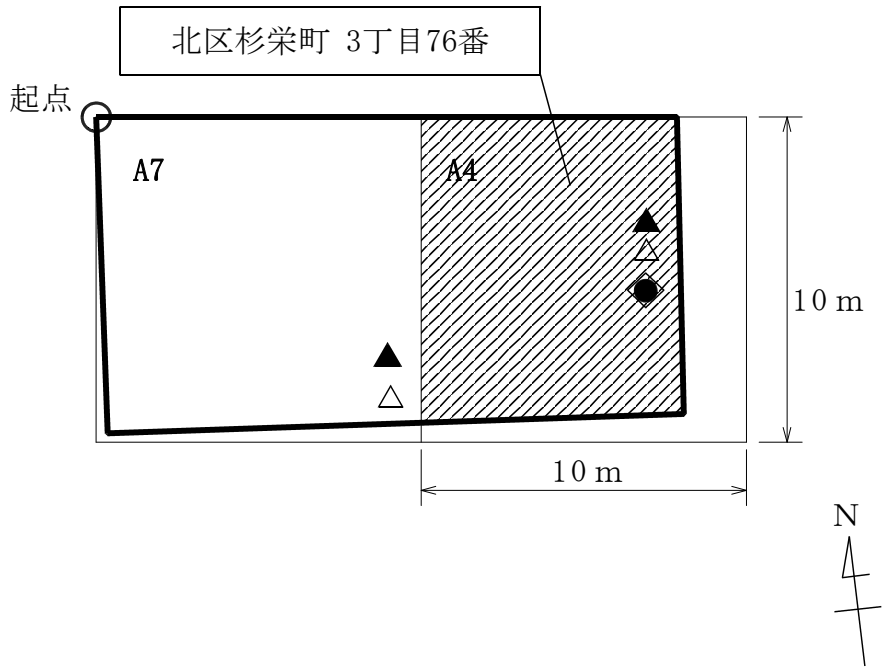
※ 網掛けは基準不適合を示す。

表4 地下水調査

地下水調査（mg/L）	
分析項目	ふっ素及びその化合物
調査地点	A4
定量下限値	0.08
土壌汚染等処理基準	0.8以下

※ NDは定量下限値未満を示す。

図 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図



凡例

□ : 調査対象地 (筆の全部)

▨ : 形質変更時届出管理区域

(ふっ素及びその化合物 (土壌溶出量基準不適合))

△ : 土壌ガス調査地点 ▲ : 表層土壌調査地点

● : 土壌深度調査地点 ◇ : 地下水調査地点